



Contents

- 副院長就任のご挨拶①
- 専門外来の紹介・吃音ってなに？②
- 通所リハ・老健だより・永年勤続表彰③
- 浅口市の健診が始まりました④

発行年月日/
2024年7月16日

発行人/理事長 難波 義夫
編集/金光病院広報委員会

〒719-0104 岡山県浅口市金光町占見新田740
TEL(0865)42-3211(代)・FAX(0865)42-5801
TEL(0865)42-3261 (診療予約専用ダイヤル)

e-mail konkou-hos@mx1.tiki.ne.jp
U R L https://konkohp.jp/

副院長就任のご挨拶

内科 小川 さえ子

2024年4月1日より副院長を拝命いたしました。私が当院に赴任したのは2002年です。一般内科、腎臓内科、透析科を中心に診療を続けておりましたが、2015年から診療部部長となり病院内で医師を中心とした多職種の調整を行っています。医療現場をさらに真剣に考える転機となりましたのは、2020年から未曾有のパンデミックとなった新型コロナウイルス感染症を経験したことです。当院でできること、できないことを分析、患者様に最適な医療を多職種で検討し、職員教育を経て実行に移していきました。手探り状態で未熟ではありましたが病院が一体となれたと強く感じることができました。一方で通常診療ができず患者様にご迷惑をおかけしたこと、近隣医療機関のご紹介に思うように応じることができなかったことなど猛省する点多々ありました。この反省をもとに地域中核病院の役割をしっかりと果たせるよう、さらに研鑽を積んでいきたいと思っています。院長を補佐し、より良き病院となれるよう努力してまいります。何卒宜しく願い申し上げます。



専門外来の紹介

「専門外来」とは、ある疾患または症状に対して、専門的な診療・治療を行う外来です。受診する患者様が選択しやすいよう分かりやすくするため、診療科の名前に臓器や体の部位の名前が入ったもの、患者様の性別・状態によるものなどがあります。

乳腺・甲状腺外来

乳腺外来：乳腺の検査や診察を受けるための診療部門です。乳房の触診やマンモグラフィ検査、乳腺エコー検査などが行われ、疾患の早期発見や検査結果の評価を行います。

主な症状：乳房の「しこり」「はれ」「痛み」
乳頭（乳首）の「ただれ」、乳頭からの「血性分泌や乳汁様分泌」
脇の下のリンパ節腫大（「ぐりぐり」「はれ」）等

甲状腺外来：甲状腺ホルモンを産生する内分泌臓器である甲状腺の異常や、甲状腺にしこりがないかなどを診察します。また、甲状腺の周囲にあるカルシウムの調節を行っている副甲状腺の診察も行います。

主な症状：首の「しこり」「はれ」「痛み」
首のリンパ節腫大（「ぐりぐり」「はれ」）等



金光病院には創立以来40年以上の歴史を有する川崎医科大学附属病院乳腺甲状腺外科から2名の先生が来られています。



景山 千幸 先生
木曜日 午後



小池 良和 先生
土曜日 午前
1回/月

吃音ってなに？

「吃音（きつおん）」という言葉を知ったことがありますか？

吃音とは、話すときになめらかに言葉が出ない状態のことをいいます。「どもり（現在では差別用語とされ、公式の場では使われていません。）」とも言われていました。

2歳～4歳頃に発症し、自然と改善する人もいますが、症状が残ってしまう人も100人に1人いると言われています。原因は明確には分かっていませんが、約8割は体質が原因であると言われています。

吃音の代表的な症状

- ・「あ、あ、ありがとう」と言葉のはじめを繰り返す。
- ・「あーりがとう」と引き伸ばす。
- ・「・・・っありがとう」と力を入れて声を出す。

リハビリテーション課 言語聴覚士 松本 葉菜

吃音の症状は自分でコントロールできないことが多く、周囲の関わり方によって、話すこと自体に恐怖を感じてしまう人もいます。

吃音がある人と話す機会があれば、「焦らないで」などのアドバイスや、「～ってこと？」など言葉の先取りはせず、話し終わるまでじっくり待ちましょう。

吃音の症状が気になっている場合や、園や学校から指摘を受けたがどうしたらいいかわからない場合は、お気軽に言語聴覚士にご相談ください。

リハビリテーション課 言語聴覚士

TEL：0865-42-3199（リハビリ直通）
月～土／8:30～17:00

※相談の流れについては、HPをご参照ください。



通所リハビリテーションだより

理学療法士 平田 英嗣

「あんたもこれえ、元気が出るでえ」

私達は地域の集まりに参加し、健康や運動に関する情報をお伝えしています。そして、皆さんと一緒に体操やレクリエーションをして楽しんでいます。

「私はええわあ」とレクリエーションへの参加を遠慮される方もいらっしゃいますが、いざ始まると、真剣そのもの。

現在は主に金光地区の集まりにお邪魔しています。

皆様の地域の集まりにおいても、我々の活動をご活用下さい。



通所リハビリは見学・体験利用することも可能なので、お気軽にお尋ねください。

連絡先：TEL 0865-42-3179 (通所リハビリテーション直通)

老健だより

介護士 前川 沙都美

老健では皆様楽しんでいただける食のイベントを開催しています。4月は「麦ばたけ」さんに特別に焼いていただいた「パンバイキング」を開催しました。あんパン・クリームパン・豆パン・クルミパン・メロンパン・ソーセージパンなどお皿にいっぱいにのせて各テーブルで好きなだけ選び、楽しくにぎやかに食べられています。昼食後でしたがスタッフがびっくりするぐらいの食欲で日頃、食の細かい方も手に取ってたくさん召し上がり大好評なので、3ヶ月に1回の定期開催を予定しています。

また、「ホットケーキ」や「さくらもち」「かしわもち」「フルーツサンド」など職員と一緒に作るおやつレクリエーションも行っています。ご自分であんこを丸めたり、生地を混ぜたりホットプレートに流し入れたり、「昔はもっと上手だったのよ」「出来たてはおいしい」と利用者様同士でお話をされご自分で作ったものは格別の様子でした。

今後も季節を感じられるもの、旬の食材を使ったもので楽しんでいただけるようなレクリエーションを計画しています。



勤続30年

永年勤続表彰

看護師 平田 善美

今回、永年継続30年を表彰していただき、誠にありがとうございます。

改めて、その歳月を実感しています。ここまで来られたのも、多くの皆様のご指導やご助力のお陰だと感謝しております。これからも精進してまいりますので変わらず、よろしく願い申し上げます。

この30年を振り返りますと、時代の流れを改めて感じました。法改正により、2002年3月より男女共に「看護師」と名称が統一され、また看護師の服装も、男性看護師が増えたこと、動きやすさ、感染予防の観点から、1990年代後半にはワンピースよりパンツスタイルの採用が増え、ナースキャップ廃止の動きが顕著となりました。また紙カルテから電子カルテ導入になり働き方も変わりました。

世の中の流れと共に、医療を取り巻く環境も変化していく中、もう暫く私にも新しい体験が待っていると思いますが、初心を忘れずその変化に取り組んでいけたらと思っています。

浅口市の特定健診・がん検診が 7月1日よりスタート!!



(1月31日迄、ピロリ菌検診は12月末迄)

特定健診

受診時の検査データを提出することによって健診を受けたとみなされます。但し、全ての項目が含まれていなければなりません。

	内 容	対 象	受 診 料	実 施 日
特定健診 (75歳以上健診)	診察(問診)・計測 採血・採尿	40~74歳 (75歳以上)	1,300円 (700円)	毎日 月曜午前のみ予約可
胃がん検診	ピロリ菌(問診・採血) ※除菌者対象外	40歳以上 (20歳無料)	1,100円	毎日
	内視鏡 ピロリ菌検査A*のみ	40歳以上	75歳以上1,600円 75歳未満4,700円	月、火、水、金曜日 予約制
大腸がん検診	検便潜血反応検査 (2日分)	40歳以上 (41歳無料)	75歳以上200円 75歳未満600円	毎日
乳がん検診	視触診 マンモグラフィ	40歳以上 (41歳無料)	75歳以上600円 50~74歳1,600円 40~49歳2,200円	木曜午後 土曜午前(月1回) 予約制
肺がん 結核検診	胸部レントゲン撮影	40歳以上 (75歳以上無料)	75歳以上無料 75歳未満1,900円	毎日 予約制
	喀痰細胞診 …喫煙指数600以上		75歳以上300円 75歳未満900円	
前立腺がん検診	PSA(問診・採血)	50歳以上	800円	毎日

休日を除く



予約直通電話
(0865) 42-3261
月曜日~金曜日 8:30~17:00
土曜日 8:30-16:00
(祝日を除く)

お知らせ

お休みをしていた健康教室を再開します。

9月12日 14時~15時 (予定)

事務部 総合案内

金光病院の理念

地域の人々の「健康」と「命」を大切にします。

金光病院の基本方針

1. 急性期から終末期まですべての領域において全人的医療を行います。
2. 患者様の自立を支援し、早期在宅復帰を目指します。
3. 謙虚な心、礼節を忘れず、責任を持って最善の努力をします。
4. 研修・研鑽に励み、質の高い医療・看護を提供します。
5. 地域の中核病院として、周辺医療機関、施設との連携を推進します。

編集後記

夏空がまぶしい季節となりました。今年がオリンピックの年!日本代表の活躍を楽しみにしながら、私も何か運動しないとなあと思う今日この頃です。

この夏も熱中症、脱水に注意しながら少しずつ体を動かしていきたいと思います。



日本医療機能評価機構
医療機能認定病院